

2003.10.10

レディース委員会

担当 長田・肥後

託児所・チャイルドルーム設置報告

第 58 回国民体育大会にて設置した託児所・チャイルドルームに関して、下記の通り報告する。

- 日 時 : 2003 年 9 月 13 日 ~ 2003 年 9 月 16 日 (4 日間)
9 : 00 ~ 17 : 00 (ただし、最終日のみ 9 : 00 ~ 16 : 00)
- 場 所 : 第 58 回国民体育大会 セーリング会場 (御前崎港特設マリーナ)
- 対 象 : 0 歳 ~ 小学校 低学年
- 備 品 : <当委員会にて準備>
・体温計 ・ベビーマット ・おもちゃ各種 ・カラーペン ・文具
<国体総務部企画班にて準備>
・間仕切り ・冷蔵庫 ・机 ・エアコン (2 台)
- <保育士にて準備>
・布団 ・子供用の低いテーブル・絵本 ・壁飾り ・風船
・お絵かき用紙 ・その他おもちゃ各種

〔設置目的〕

子供を持つ女性選手でも、他の選手と同条件でレースに出場できるようサポートする。

また、女性のみならず、子供を持つ男性選手・運営役員・応援に来ているご家族等に関しても、当ルームを利用していただくことにより、1 人でも多くの方々が国体に参画できるよう協力する。

〔実施概要〕

昨年の高知国体にてレディース委員会のみで悪戦苦闘した昨年とはうらはらに、当委員会の 3 人 (責任者: 倭 受付: 長田・肥後) の他、**地元 7 つの保育園と 4 つの幼稚園 (以下参照) から総勢 11 人の園長先生をはじめとするベテラン保育士が交代で保育に当って下さった。**開催地の保育行政の充実がこちらの期待を上回るもので、2 つの町に 11 もの公立保育園・幼稚園があり、公務の延長として参加いただけただけなのは偶然ともいえるもので、今後の国体では二度とこのようにスタッフに恵まれた機会はないかもしれない。しかし、高知での保護者同伴のチャイルドルームとは異なり、今回のような“託児”ということ念頭におけば、**今後の国体においてもプロの保育士の確保は絶対条件となる**であろう。

ご協力いただいた保育園・幼稚園は次の通り。(順不同)

- ・白羽保育園 ・御前崎保育園 ・地頭方保育園 ・大沢保育園 ・菅山保育園 ・萩間保育園
・牧之原保育園 ・御前崎幼稚園 ・白羽幼稚園 ・相良幼稚園 ・地頭方幼稚園

まず、現地に足を踏み入れて目に付いたのは、外観の殺風景なプレハブとは対照的な可愛い壁面飾り。これは保育士の方々の力作で「さすがプロ」と驚かされた。約 100 m²ほどの広々としたスペース(添付 別紙 1)にじゅうたん敷きの床、当委員会準備の備品以外に現地にて用意された充実した備品各種など、昨年のリハーサル大会の反省を活かし、当委員会と地元行政との意見交換が功を奏したよう

である。

今回初めて、**事前情宣として大会総務部経由で各県への当施設設置に関するビラの配布**を行った。しかし、現地でのヒアリングにより、**各県の判断でビラが県連止まりとなり選手まで降りていないという現状があることが判明**。県連止まりとなった理由は、**選手と同じホテルに乳幼児が宿泊することは選手へ支障を来す可能性がある**と判断したようである。これらの問題に関しては、今後、当委員会にて検討する余地がある。

[実施報告]

競技が 9/13～9/16 ということで、チャイルドルーム設置期間も 9/13 からと事前に情宣していたが、**実際はトライアル日である 12 日に女性セーラーのお子様を 1 人預かる**ことになった。確かに、当施設設置の“子供を持つ女性セーラーのサポート”という目的を考えれば、**トライアル日からの設置が望ましい**であろう。

対象年齢に関しては昨年のリハーサル大会での利用状況から検討した結果、**上限を“6歳”から“小学生低学年”への引上げ**を行った。実際は6歳以下の利用者が殆どであったが、兄弟でお預かりするケースもあるため**今後の設置においても同条件で問題ない**と思われる。

利用者は、**選手・大会役員・選手の応援に来た家族**の他に、会場メンテナンス作業員やお散歩がてら国体の様子を見に来たという**地元の方々**。

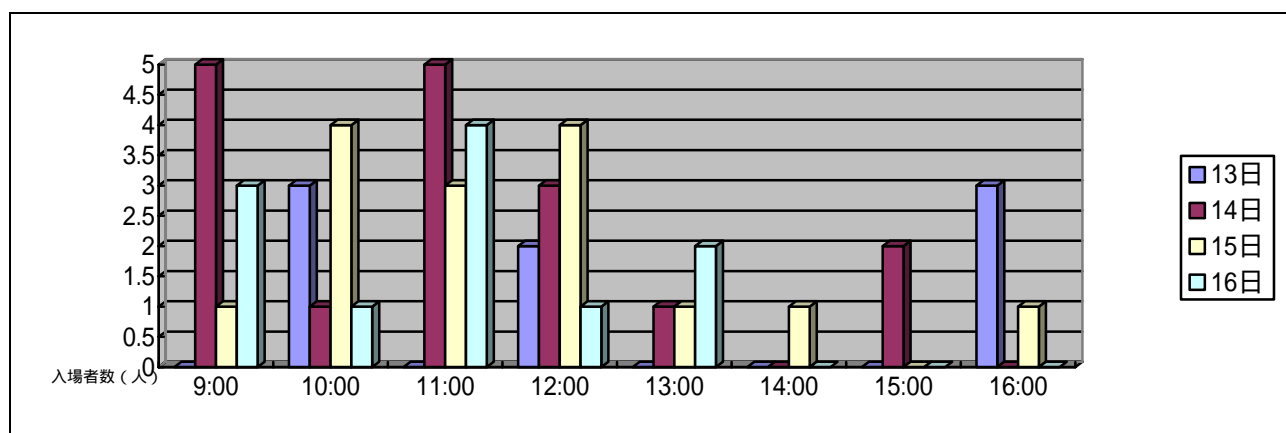
利用者の中にはリピーターも多かったことから、**当施設の存在が選手家族のなかで既に定着しつつあることを実感**。また、毎年続けていくことで更に利用者が増えていくと予想される。

高知国体での経験から**テレビ設置の必要性**を現地担当者に伝えておいたが、実際はテレビの設置がなかった。事前の話し合いでは了解が得られていたため、おそらく担当者の失念と思われる。長時間お預かりしている子供の対応を考えても、次回こそは必ず設置したい。

総入場者数は 51 名。時間帯別入場者数は以下の通り。

(単位：人)

入場時間帯 日程	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	最終退出 時間
13日	0	3	0	2	0	0	0	3	16:34
14日	5	1	5	3	1	0	2	0	16:40
15日	1	4	3	4	1	1	0	1	16:40
16日	3	1	4	1	2	0	0	0	14:45



開催中の**視察、取材**は以下の通り。

<視 察>

- ・岡山県 愛育委員会 ・秋田県男鹿市 教育委員会 ・兵庫県西宮市 国体担当係
- ・千葉市 教育委員 ・日本体育協会 ・秋田県 国体準備室及び広報班
- ・東京都 体育協会 ・岡山県牛窓町 実行委員会 ・埼玉県 セレスポ
- ・埼玉県 国体担当 ・静岡県 国体担当

<取 材>

- ・NHK ・静岡新聞社

なお、9/15 付け静岡新聞朝刊に取材記事が掲載された。(添付 別紙 2)

最終日の反省会にて保育士の方々から以下のような意見を頂いた。今後の実施にあたってもこれらの意見を是非とも参考にし、利用者にとってより便利で快適なチャイルドルームを設置していきたい。

- ・哺乳瓶を洗ったり、おむつを替えたりする際に**手洗い場がすぐ近くに必要**。
- ・入り口の会場案内図だけでは**場所がわかり難い**ので、託児所専用の案内があった方が良い。
- ・**ビデオとテレビ**がほしい。
- ・**布団用スペースと遊ぶスペースを2つに区切ったのは良かった**。ただ、もう少し**遊ぶスペースの方を広く**したほうが危険も少なく、また**寝るためのスペースは狭くて静かなほうが良い**と思う。
- ・教育長さんからの、選手用のバナナの差し入れが子供のおやつになって良かった。
ただ、基本的には**食中毒の心配などから生物はあげないほうが良い**のかもしれない。
- ・**梱包されたお菓子などをおやつとして用意**しておいたほうが良い。
- ・オムツを用意していたが、オムツはそれぞれサイズもあり保護者が確実に持っているので、用意しなくて良いと思う。
- ・今回、園長さんレベルの保育士さんが多かったが、実際は**半分くらいは若い保育士さんにした方が運営上も子供にとっても良い**。
- ・昨年のリハーサル大会での**テントは最悪だったが、今回は快適だった**。床がじゅうたんになったのも良かった。
- ・「無料ですか？」と聞かれたので、外に**無料の旨の掲示**をしたら良いかもしれない。

以上

